

夏期講習 7/22(水)～9/2(水)**9月実力テストで自己ベストを目指す!****中3生 最大84時間 ¥50,000(税抜き)****中2生 最大42時間 ¥15,000(税抜き)**◎ **1学期中間テスト 結果分析**※ **中3確認テスト(S3) 日→月に曜日変更となります**

〔オーナー〕

「**“誠”を“育”くむ場こそ、いくせい塾である**」

〔清水塾長〕

○ **現場の声****中3 3月入試に向けて、本気でスタートを切る!****中2 受験勉強を中心とした生活への準備段階**

〔神吉事務長〕

- **兵庫県公立入試 昨年度 “マッピング”**
- **学力アップ memo**
- **今月の名言**

☆オーナーblog **最新第27話**→HP掲載中!!

早いもので、もうすぐ夏休みを迎えます。一人ひとりの成長を全力で応援いたします。これだけの時間を自由に使えるのですから、**やり方次第**で大きく差の出る時期でもあります。科学的根拠に基づき、塾生一人ひとりに合った学習方法を一緒に考えながら、大切に過ごしたいと思います。特に中3生は、「**高校受験の天王山**」と言われるように、この夏が勝負です。『**どれだけ基礎を鍛えられるか**』が秋以降の結果を大きく左右します。秋から入試問題等の実践演習を進めますが、**基礎が強固**であつてこそ**応用力**も鍛えられます。夏は、地道に全既習範囲の**基礎を徹底**します。夏期講習で身につけた学習習慣や成功体験は、高校受験だけでなく、大学受験・就活・資格試験等…にも必ず役立ちます。自信を持って最後まで取り組めるよう、カウンセリングでは、人間ならではの“**考える力**”を育てる機会にしたいと考えています。

①**分析力**(現状・目的・課題を明確にする) ②**計画力**(問題解決方法と手順を決める) ③**創造力**(学習法を工夫する「なぜ?」を大切に)を鍛え、高確率での結果創出を目指します。最終的には、“**家庭での学習習慣**”が大きな差につながります。**モチベーションの維持・向上**が土台になりますので、オールスタッフで見守り、適時的確なアドバイスを実践致します。ご子息の高校受験が、ご家族の絆をより深め、皆さまの大きな**成長**につながる機会となれば幸いです。(清水)

**達成テスト****中3 『二次方程式』**

8/11 (火)

中2 『一次関数』『助動詞』

8/4 (火)～9(日)

中島成生先生のコメント
関西学院大学 経済学部四年

期末テストお疲れ様でした。テストの受け方や臨み方はもう確立出来ていますか?自分なりのルーティンを作ることも、受験当日の緊張に立ち向かうコツになります。何か見つけてみてください。もうすぐ夏期講習も始まります。自分なりの夏休みの目標を作って取り組むことで、成長を感じやすくなると思うので、意識してみてください。また、「間違えた問題、分からない問題」は恥ずかしいが事なく周りに聞いたり調べたりしましょう。勉強は「間違えた問題」に出会った時に成長できます!

私事ですが、四月に入り就職活動に動んでいた事もあり、なかなか勤務出来ない状況が続いておりましたが、夏期講習からは勤務時間も増えると思いますので、最後の一年残り全力でサポートしていこうと考えております。

実力テスト対策**中3 7/22(水) Start!****中2 全14回(42時間)**

※OS 14:30～17:30(講義棟)

詳細はHPにて掲載します(注意) **お迎えご苦勞様です!**

- **安全のため、出口すぐ前は駐車しない**で下さい
- **エンジンを切ってお待ち下さい**
- **停車・発車時のエンジン音へのご配慮**もお願いします

いくせい塾すぐ前(西)の道は通学路につき **pm1:00～4:00** は車での通行禁止ゾーンになっています。お気をつけ下さい!**Tel.079-431-5777 E-mail ; ikusei-g@gaia.eonet.ne.jp**

中2生 1学期中間テスト 結果分析

☆5教科

「**自立型個別学習**」で、**集中できる時間が伸びてきました!**

難解な単元は、「過去良問」の演習が得点力の差となります

	3学期実力	3学期期末	1学期実力	1学期中間
① 平均点以上	80%	60%	60%	60%
② 平均点比較	+55.5点	+42.2点	+32.1点	+48.2点 ↑
③ 学校順位	40%	60%	60%	60%

※ ② (塾平均-学校平均) で表しています ③ 上位 1/3 割合です



☆教科別

数学: 5名中4名が、90点以上でした!

達成テスト『式の計算』の効果があったと考えられます

中2	英語	数学	国語	社会	理科
全体	+7.4点	+13.3点	+6.9点	+12.3点	+8.3点
平均点以上	60%	80%	80%	60%	60%

〔塾長考察〕

数学高得点による自信の創出が、**学習意欲の向上**につながりました。
中間テスト範囲の「式の計算」達成Cテストは、4回目までに5名全員が合格しました。
Bテストは3回目までに5名中4名が合格しました。**達成テストに集中して取り組んだこと**
で、**計算単元の定着**につながりました。高校入試まで残り11単元の達成テストがあります。
全ての単元で、今回以上の成績を収めることが、**効率的な成績向上**に繋がることを生徒の皆さんと共有し、実践につなげていきます。次の課題は、**英文法の学習法**を上達させることです。
数学と同様に授業ノートや達成テストを効率的に活用できれば、必ず力が付きます。
まだ**活用方法が十分に身に付いていない**ため、夏の重点課題として取り組んでいきます。
また、理科は、過去良問や動画を効果的に活用し、一度理解できれば**学ぶことが楽しくなる**
教科です。興味・関心を高めながら単元理解を深める工夫を伝えていきます。

天賦の才を開花させる
自己責任・自己管理、そして自己実現をサポートする

夏期講習

〔2学期実力テスト対策〕

9月実力テストで自己ベストを目指す！

中3

7/22 (水) Start!! 5教科×12講座

最大84時間

- 【内容】
- ① 達成/確認テストによる総復習（1～3年既習単元）
 - ② 過去良問演習・解説（9月実力テスト範囲）
 - ③ 受験単語・漢字の暗記チェック

【日程】 月～土 9:30～12:20 & 14:30～17:20

※月水金→（午前）Zoom 配信サービスのみ

※火木土→（午後）講義棟1Fで、自立型個別学習となります。

【費用】 ￥50,000-（税込み ￥55,000-、教材費を含む）



中2

7/23 (木) Start!!

最大42時間

①「授業ノート」②「ワーク」③「過去良問」の順で演習！

【日程】 火木土 14:30～17:20

【費用】 ￥15,000-（税込み ￥17,500-、教材費を含む）

詳細はHPにて
掲載します

◎ 授業ノート 講義棟1F 14:30～17:20

下記単元を、例題・類題ともに仕上げるのがノルマとなります

数学

『式の計算』CB 『連立方程式』CB

英語

『未来形』C 『不定詞①・動名詞』C

※ 中3確認テスト日の変更

7/5より、月曜日に移行となります。

現在は日曜日にS3として実施しておりますが、

学年5名中4名が月曜日に受験しております。

1名の方には、月曜日の変更を確認して承諾を頂きました。

中2生は、現行通り日曜日に実施します。



【出席日・時間帯】

	9:30～12:20	14:30～17:20		19:00～21:30	
	Zoom	講義棟 1F		講義棟	自習棟
22 (水)	講習①				
23 (木)		講習②	講習	S 2	
24 (金)	講習②				
25 (土)		講習③	講習		
26 (日)				S 3	
27 (月)	講習③			個別	
28 (火)		講習④	講習	S 1	
29 (水)	講習④				
30 (木)		講習⑤	講習	S 2	
31 (金)	講習⑤				
8/1 (土)		講習⑥	講習		
2 (日)				S 3	
3 (月)	講習⑥			個別	
4 (火)		講習⑦	講習	S 1	
5 (水)	講習⑦				
6 (木)		講習⑧	講習	S 2	
7 (金)	講習⑧				
8 (土)		講習⑨	講習		
9 (日)				S 3	
10 (月)	講習⑨			個別	
11 (火)		講習⑩	講習	達成テスト	
夏季休業 12(水)～16(日)					
17 (月)	講習⑩			個別	
18 (火)		講習⑪	講習	S 1	
19 (水)	講習⑪				
20 (木)		英語対策	講習	S 2	
21 (金)	講習⑫				
22 (土)					
23 (日)				S 3	
24 (月)				個別	
25 (火)		数学対策	講習	S 1	
26 (水)					
27 (木)		理科対策	講習	S 2	
28 (金)					
29 (土)		社会対策	講習		
30 (日)					
31 (月)					
9/1 (火)					
2 (水)					

兵庫県公立入試 『理科』 分析

○総論

理科とは、難しい・苦手教科、平均点が低いイメージでしょうか？

ここ2年間の平均は、なんと、50点を超えています！特に今年は、55点もありました。

理由は、マッピングから明らかになります。

過去5年平均点	英語	数学	国語	社会	理科	5教科
2026	50.9	48.4	64.1	59.1	55	277.5
2025	58.9	51.9	72.2	59.6	54.2	296.5
2024	56.1	56.2	49.8	59.5	48.4	270.0
2023	55.3	57.3	55.4	57.7	48.9	274.5
2022	55.6	51.8	56.3	56.3	41.4	261.5
平均	55.4	53.1	59.6	58.4	49.6	276

私からは、本番で実力を発揮するための準備の視点からお話します。

今回は、前から順に解いていっても、“罣（”回避問題）にはまらなくて済む構成だったからです。

二分野の生物で最も難解な問題は、遺伝の計算問題です。それが大問2（3）ですが、選択問題なので、分からなくても適当に何かを書いて先に進むと時間はとられません[正答率26.2%]。

回避問題[正答率が5%未満]は、2題のみでした。

4-1（3）の回避問題ですが、選択問題なので仮の答えを入れておくことで後回しが可能です。

本年度のテストで失敗をするならば、4-2（3）の計算問題でした。

配点から計算すれば、時間をとり過ぎることは意味がないことになります。

実際、解けるにしても5～10分はかかります。

計算問題が途中にあるときは、後回しにする判断と勇気が必要になります。

そのためには、模擬試験による緊張感の中での実践トレーニングが必要になります。

（運動部ならば、練習試合のようなものです。）

実戦さながらの模擬試験の経験値は、本番での時間配分に影響します。

このような時間配分のミスを犯さないために、いくせい塾のオリジナル『受験テクニック』を繰り返し見直すことが効果的になります。

もう一つは、普段から『過去良問』を解くときの“心構え”です。

本番試験の様に、時間を決めて緊張感をもって解く姿勢が差を生みます。

この緊張感を塾生に求める指導をスタッフにはお願いしたいのですが、どうでしょうか？（永井）

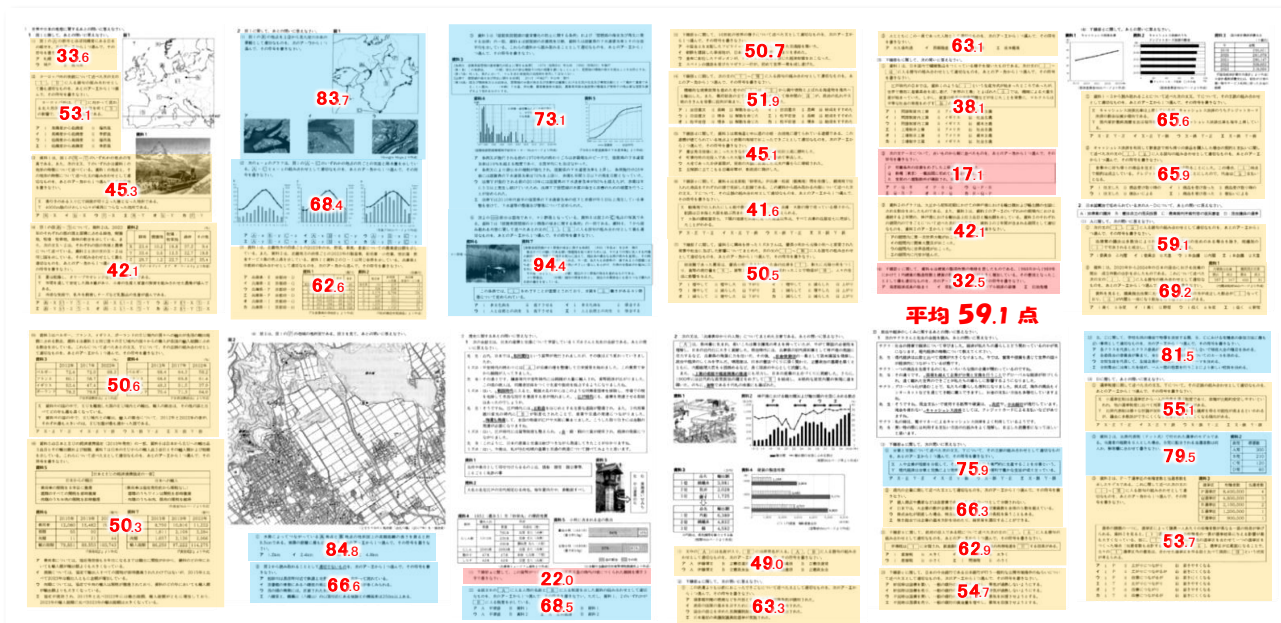
兵庫県入試マッピングスライド



教科ごとのマッピングと大問ごとのスライドを作成しております。

(改訂点)

- ① マッピング→正答率%を、問題の中央に拡大して表示しております。
マッピングにおいては、問題を読むことは無いという前提です。
前から順に解くことが、合計点の最大化に繋がらないことを実感する機会としています。
- ② 大問ごとのスライドは、配置を工夫してできる限り大きな字にしています。
配点の割合により、スライド時間を表示しました。
ペースメイキングのトレーニングになるようにしております。



※早期の赤本購入を推奨します。

タブレット使用の場合、拡大の必要があり、全体文章が読み取れないことが生じます。
問題の一覧化+解説の活用により有用となります。

塾生募集!! 中3受験生対象

いくせい流で、自立型個別学習を実践します
「自己管理・自己責任・自己実現」を目標としています



お友達をご紹介下さい!

感謝の気持ちをこめて、ポイントを進呈して下さい
キャンペーン中は入会金が無料!
紹介されたご家庭もお得です

	ポイント加算
入塾説明終了後	500ポイント
体験終了後	更に500ポイント
入塾後	更に9000ポイント

Shimizu 塾長の 現場の声



中3 入試に向けて、本気でスタートを切る！

受験勉強で大切なことは、限られた時間の中で、入試に必要な項目を漏らさずにこなすことです。合格するために必要な点数は決まっています、必要な勉強量も決まっています。いかにすべきことを入試までに間に合わせられるか？ “考える力” の育て時です。

◎夏期講習成功の5項目（日曜日以外は、毎日8時間学習！）

- **目標の明確化** 合格するための具体的な数値（順位・点数・内申…）
自分で決めることが大切。自身の未来像から逆算するとモチベーションUP
- **カリキュラム把握** 弱点克服個別プランを作成・実践
どのような講習なのかを十分に理解した上で、攻略できる作戦を熟考
- **学習環境整備** 集中して学習できる環境を自ら整備 机前は広々整然と
まず、当日学習分の教材やノートを机前に並べ、どれだけ勉強するのかを一目瞭然に
終わった教材から一つずつ片づける。気の散るような娯楽物等は、別室に移動
- **体力・気力の充実** 規則正しい生活リズムで、集中力創造！
遅刻をしない！（5分前行動） & 夜更かし厳禁！（23時就寝）
寝る前に、その日の振り返りと明日の計画や改善策の確認を
夜間や休日は上手に休み、発散・適度な運動も必須
- **効率的学習法の実践** 学習後の“直し・整理”が大きく結果を左右する
対策ノート整理 → 見直すべき問題を選択して、解りやすく & 見直ししやすく整理

何事も最初が肝心！良いスタートを切るために、準備万端で臨めるようサポート致します。

中2 受験勉強を中心とした中3生活の準備段階へ

夏期講習、既習範囲の弱点克服に最良のチャンスです。（今しかないと覚悟を決めましょう）
個々に不安な箇所を全てピックアップし、いつ・どのように攻略していくかのスケジュールを綿密に作成します。高校受験に打ち勝つために、

- ・今までの弱点は全て克服する
- ・既習範囲の入試問題を解く
- ・2学期以降の先取りをどしどし進める…

現況に応じてよく問いかけ、完遂できる計画作成を優先テーマに考えています。

成功する計画熟考→納得→完成できれば、あとは実践有るのみです。

受け身ではなく主体的に学習に取り組めるカウンセリングを、充実させたいと考えています。

2学期先取り授業は、9月実力テスト対策まで、Stage1,2,3として6週続きます。

効率的な学習方法を上達させるのに、1年間で今しかないくらいのチャンスです！

学習内容も数英理解の峠とも言うべき、「一次関数」「to不定詞」…と難易度が高まります。

安定した日頃の学習習慣の継続こそ、成功への道しるべです。

ここで基礎からしっかりと理解し、自力を育てようとする意志力・学習意欲がポイントです。

結局は、“学習した総量が物を言う”ことをお互いによく理解しておきたいところです。

2学期以降の飛躍を共に目指したいと思います。

学力アップ memo (7月度)

合理的な効率学習の定着を目的として、自己ベストを目指します！
指導の徹底はスタッフの業務、習得の確認は保護者の努力となります！

① ~7/2 (木)

テスト直し
間違いの区別と理解
実力テスト前に役立つ準備をしている

ミスなのか、理解不十分なのかを区別する
能力を超えた難解な問題は、ギブアップしても構わない
“手の届く”レベルの問題は、スタッフに質問する

V-21

反省書
間違い分析と克服法
次回までの実践課題を計画している

順位向上には、“分析的”な反省が必要となる
どのようにしていたら、正解になっていたのか
克服法を“考案”して、次回テストまで試みる

V-22

② ~7/9 (木)

受験講習
中三 9月からの入試対策
何を準備すればよいか見えてくる

敵の力を知らずに戦う者は、無謀な“愚者”である
戦いたいだけなのか、勝ちたいのかを最初に考える
入試問題を演習・分析して、攻略法を習得していく

VI-4

目標設定
志望校合格のイメージ
実力テスト百人換算順位で設定する

卒業生の進路と百人換算順位は、大いに参考になる
志望校百人換算順位より、学校目標順位を設定する
各教科の平均点差まで、データを活用して検討する

VI-5

③ ~7/16 (木)

弱点克服
得点割合の低い単元
不十分な箇所を把握・解消していく

合計点を増やすことが、結果的に順位を上げる
小さな凹みを埋めるより、大きな穴から埋めていく
苦手な単元・問題を、スケジュールで徹底攻略する

VI-6

計画作成
効率的な配分と手順
完遂できるイメージまで熟考する

直前の頑張りより、長期休みの総学習量に意味がある
休み中の単元の配列、当日の教科の順番が効率を左右
難しいものは、前夜に目を逃して翌日の午前中にする

VI-8

④ ~7/23 (木)

2段計画
全日と当日の関係
今していることの意義を意識している

目標に向けての長期計画の下、解決手段の当日計画がある
『木を見て森を見ず』の思考法は、失敗しやすくなる
意志を持った行動の習慣化が、“自立”となる

VI-9

計画変更
予定が崩れそうな状況
早々に、随時修正をしている

計画通りに行くことは、まず100%あり得ない
失敗を避けるには、速やかな修正が必要となる
成功率の向上には、随時修正する習慣を付ける

VI-10

☆7月の役割分担

人数が少ないですので、一人一人のテーマを共有することができます。
期末テストで、自己ベストを目標にするモチベーションを引き出して頂きたい。
「この生徒は、自分が成績を上げることができる!」と感じたら、関わってあげて下さい。
勝手な判断とか、してはいけないことはありません。

是非、関わってあげてもらいたいと思います。

気付いたことは、ワンポイントで直接話したり、メモで手渡したりしてあげて下さい。
学生スタッフ3名で、塾生は10名です。

“良い気”が巡り出せば、教室や塾全体に“ムーブメント”が生まれ出せます。

スタッフ間の連絡は、ドロップボックスで連携して頂ければチームワークとなります。
清水塾長・水埜先生は、プロとしてアドバイスや注意点を明示して頂ければ幸いです。

数学達成テストの早期合格が、自信と“欲”を引き出すと考えます。

Cテスト1枚目合格やBテスト合格は、自信につながります。

しかし、授業ノートを完成しないまま受験している塾生も多々いる現状です。

初めから、結果や自信の創出が不可能である状況で受験しているわけです。

① 通常授業では、授業ノートの完成を優先指導でお願いします。

② 結果を創るには、達成テスト日から逆算のスケジュール（処方箋）作成が必須です。

上記を、カウンセリング時の最重要課題として頂きたいと思います。

〔神吉先生〕

- 処方箋の確認と数学授業ノートの進捗と理解を確認する
- 1時限始まりに、今週の「学力アップメモ」・連絡事項を説明する
- 習得度の低い生徒に補習をすすめて、中島先生に課題事項の引継ぎをする

〔水埜先生〕

- 上位高希望者には、テスト前に確認できる「定期対策ノート」の準備を指導する
- 過去良問の実施状況を過去良問リストで確認しながら、「定期対策ノート」を指導する
- 前回のカウンセリングより、テスト直し・反省書・計画の進歩した点を指摘する
- カウンセリングの要点をカルテに入力して、保護者へ伝える三者面談の準備をしておく

〔中島先生〕

- 神吉先生から引き継いだ補習の必要な生徒に、個別で学力のアップを図る
- 数学授業ノートの理解を確認して、達成テスト合格をサポートする
- 確認テスト未受験者の受験をサポートする

〔清水塾長〕

- 処方箋の作成状況を診て、目的と実践の意味を理解させる
- 達成テストまでに、数学授業ノート完成と理解に導いていく

〔神吉事務長〕

- カウンセリングの入力カルテを、三日以内に保護者にメール送信する。
- 欠席の連絡が入り次第、座席変更と個別指導枠を修正する
- 保護者よりの要望・評価・賞賛・感謝メールは、三日以内にスタッフに連絡する

“誠”を“育”くむ場こそ、いくせい塾“魂”

風評被害からの脱却可能か？ 隣保からも多数の励ましの声が！！

新年度よりの継続を選択された保護者には、感謝と敬意を示したいと思います。

隣家からのクレームは、4回目以降収まっている状況です。

古くから住まわれている隣保の方々からも、いくせいの現状を知られることにより、励ましのお言葉を多数頂いております。

一方、1学期で3名の受験生が、テキストを購入していたにもかかわらず離脱されました。塾長の現場復帰が困難な状況や“不安”を、今もなお持たれている保護者が多いようです。

私としても、「青天の霹靂（へきれき）」という例えがあてはまります。

4年前、旧隣家のお母さまより医師である私に、高齢者デイサービスとして、大好きな日本庭園を維持して利用してもらいたいと願いを聞いていましたので、入居希望者が年内（当時）に決まらなければ購入をする予定で、資金を準備して不動産へ確認までしていました。

若い世代が、近隣と仲良く子育てされるならば、迎え入れる気持ちでいたのがまさかの結果になっております。自らの甘さも大いに反省しております。

医師としての業務にも、そろそろ支障が見え始めてきましたので、どのような『**未来志向**』で**ボディティブ**にしていくかは、早急のテーマとなってきています。

外部環境の悪化→内部環境への影響→指導レベルの低下

植物は、シンプルに正直なので“見違える”ように元気になってきております。

教室も、自身が“邪気”を感じることは減少してきております。

ただ、人間は複雑なので、“**トラウマ**”という記憶が「**風評被害**」を生み出します。

（いつまた突然、威圧的なクレームを言って来るかも知れない？）

受験に大切な夏休みを、理想論で押し付けることも賛同が得られないと感じています。

いくせい流の『**有るものを活かす**』指導法を、素直に考えてみました。

テスト前日6/24（水）の自習棟オープンスクールの参加率は、高かったです。

保育園跡地の新住民の方々は、神吉中学の卒業生の方々と聞いております。

自習棟の使用を増やすことによって、安心が集中力を増進すると仮説しております。

つきましては、塾生にアンケートまたは、塾長カウンセリングで直接に考えをお聞きます。

信じて結果が出て「続けて良かった！」と思われる努力は、現在進行しています。

“いくせい”を信じる保護者の方にも、できることがあります。

スタッフに関心を持ち、子供の成長を評価して下さい。

大人の役割は、次世代を“賢く”“健全”に協力して育てていくことでしょう。

いかにして良い方向に導くか、リーダーを信じて、協力して応援することです。

◎北側隣家からの度重なるクレームは、近隣地域にも知れわたる状況になっています

クレームが繰り返され、保護者の“不安”や“風評被害”もあり入塾生が激減しております。

生徒たちが見ている前での塾長への威圧的なクレームは、保護者への“不安”が一気に拡がることになりました。その後の入塾者はほぼいなくなりました。塾長は心身のストレスも重なり、通勤困難な状況が継続しております。いつまたクレームを言われるか分からない状況は、一般神吉住民のメンタルには応えたと思います。

塾長が入院を余儀なくされたとき、隣人に受験土曜講習時、重機を長時間使用 [2023.11.連続3週] を故意にされたのか、直接聞きました。「3時間以内なら法律で問題がない。少し延びた日もあったが、悪いことはしていない。」という返答でした。爆音の中、勉強に集中できるはずはありません。私との意見交換はかみ合わず、社会的評価を求める考えがあることを直接伝えました。そのあと、旧隣人の方と、詳細情報交換をして資料整理を済ませています。

隣保の方々よりは、「いくせい塾、大変になっていますね。」と影ながら励まされています。

過去3年間の成績データを整理すると、以前よりも低下していることが明らかになりました。不安は、高度な指導に集中することを困難にさせていると考察します。

営業上、マイナス要素を公表することは控えたのですが、塾長の無念を考えると、広報せざるを得なくなったことをご理解して頂きたい所存です。

「既存環境への迷惑行為は、どのように評価されるのか、“司法”(損害賠償・売買契約精査も含む)」を通じて社会的な解釈を知る機会を敬遠しないように“年長者”として自らに戒めております。

関心を持たれている近隣者や行政機関、セコム・弁護士には既に説明をしております。

現在、赤字経営ではありますが、スタッフの解雇をせずに“質”の回復に努めております。途中休塾を選択される場合、保護者総会で説明したように、月謝・教育費(4カ月分)の返金は一切致しておりません。計画的にご判断されることをお勧めします。

☆安全カメラ(塾生・スタッフを護る) 北側隣家より4回送迎車のクレームがありました

4回目は、自宅前公道(学校側)に車が半分はみ出しているとのことです [2025.6.5.]

クレームが“直接”塾生・保護者・スタッフ・にあるとき、オーナー・セコムが出動します

不愉快な行為があるときは、メール・電話でご連絡ください(記述資料に追加致します)

これまでの経緯はすべて資料として整理して、複数の専門家と相談を済ませております
相手方の考えもありますので、状況により第三者公的機関で判断を求めていく所存です



7月の名言

真摯に生きた偉人の知恵から学ぼう！

日にち	偉人(国籍)	名言
6(月)～ 11(土)	相田みつを (日本)	使ったところが強くなる 頭でもからだでも…。
13(月)～ 18(土)	ヘレン・ケラー (アメリカ)	希望は人を成功へと導く信仰である。 希望がなければ、 何事も成就するものではない。
20(月)～ 25(土)	バートランド・ラッセル (イギリス)	人間、 関心を寄せるものが多ければ多いほど ますます幸福になるチャンスが多くなる。
27(月)～ 1(土)	孔子 (中国)	君子は文を持って友を会し、 友を持って仁をたすく。

